

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | | | 室内にパーテーションを設置し、個別のスペースに分けられるようにしています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 7 | | | 配置数は適切。今年度から保育士を配置している。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 4 | 2 | 1 | 非常口への階段、手すり等は配備したが、スロープを取り付ける方向で改善したい。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 7 | | | ミーティング、職員会議を適宜実施し、充実させている。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | | 毎年実施している。 状況を把握し、改善に努めている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 7 | | | 公開している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 3 | | 外部評価は実施できていないため、来年度実施の方向で進める。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | 今年度は質の向上のための研修に参加した。(SST,カウンセリング、障がい児の支援等) |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 7 | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 1 | | 利用児一人一人に支援担当職員を配置し、支援計画に沿った活動の立案を行った。活動の振り返りを行い、成長に合わせた計画の改善を行うことで、様々なプログラムを提供した。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | | | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 7 | | | 活動が制限されることが多かったが、子供たちが楽しめるように支援を行った。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | 個人、集団での時間を設定し、それぞれの時間で子供たちが成長できるようにした。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | | | ミーティング時に支援内容、子供たちの様子を振り返り、共有している。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | 3 | | 終了後すぐ送迎があるため、全員そろっての打ち合わせはできないが、できる範囲で行っている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | | | 都度検証・改善をすぐに図れるようにしている。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | | | 会議を適切に実施している。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 6 | 1 | | 基本活動を複数適切に組み合わせられるようにしている。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 7 | | | 児発管、および支援担当職員が参画している。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 7 | | | 適切に行っている。学校に加え、関係機関(通学支援関係:町、タクシー会社、ヘルパーさん)とも連絡を密に行う。 |
| | 22 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 7 | | | 就学前の新規利用児の情報交換を行っている。スムーズに利用につながるように情報をいただいている。 |
| | 23 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 2 | | 相談支援事業所を通して情報の提供を行っている。来年度からは終了時評価を実施する。 |
| | 24 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 2 | | |
| | 25 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 5 | コロナ禍のため、今年度の計画は実施しませんでした。状況をみながら、交流する機会を検討します。 |
| | 26 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | 1 | 1 | 参加しています。 |
| | 27 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | 1 | | 連絡帳や、送迎時に情報をお伝えし、面談時に子どもたちの成長をお話ししております。 |
| | 28 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 3 | 1 | 様々な研修を通して得た視点を、保護者の皆様と共有できるようにしております。 |
| 保護者への説明責任等 | 29 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | | | |
| | 30 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 7 | | | |
| | 31 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 | | 5 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|---|
| | 32 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 1 | | 体制を整え、契約時に説明している。 |
| | 33 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | | | 毎月のPOCCOだよりの発行都度お便りを配布し、発信している。 |
| | 34 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | 十分に配慮しています。 |
| | 35 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | | | |
| | 36 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 3 | 1 | 3 | 今年度は白鷹町役場の展示スペースに作品等を掲示させていただきました。 |
| 非常時等の対応 | 37 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 1 | | 各種マニュアルを整備し、マニュアルに沿った訓練等を行う。今後、マニュアルを保護者の皆様と共有していきたい。 |
| | 38 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | 年2回実施。(今年度も引き渡し訓練を行うことができました) |
| | 39 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | 研修に参加し、虐待防止委員会を設置。 |
| | 40 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | | | ミーティング時に報告し、支援内容の改善を図り、再発防止に努めています。 |
| | | | | | | |